

令和 6 年度事業報告

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

事業概況

(概 況)

日本経済はコロナ禍を経て、個人消費やインバウンド需要の増加、企業の設備投資の持ち直しなどにより、緩やかな景気回復が続いた。一方で、エネルギー価格や原材料費の高騰、円安の影響による物価上昇が企業経営に重くのしかかり、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況となった。

県内経済においても、人口減少や少子高齢化、人手不足といった課題が深刻化しており、地域経済の持続的な発展に向けた取組みが一層求められている。

このような経済状況下、公益法人としての使命を全うするため、「法人会の理念」の下、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献をめざし、税を中心とした一層の活性化を図るとともに適正効率的な組織運営に努めた。特に税知識の普及には注力し、その中でも将来を担う子供たちに対する税の啓発「租税教育活動」を実施、「税の仕組み」「税の大切さ」「税の使われ方」にも興味を持ってもらうように活動を行った。

事業並びに会議等の実施内容は以下のとおりである。

(事 業)

1. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業（公益事業 1）

（1）税に関する研修・講演会等

①税に関する研修・講演会等 （計 18 回 参加者 346 名）

開催日	テーマ及び講師	参加 人員	会場
R6. 4. 10	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	7 名	須崎税務署
4. 17	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	22 名	須崎税務署
4. 24	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	16 名	須崎税務署
5. 1	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	8 名	須崎税務署
5. 8	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	12 名	須崎税務署
5. 15	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	6 名	須崎税務署
5. 22	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	14 名	須崎税務署
5. 29	所得税の定額減税説明会 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	16 名	須崎税務署
6. 13	令和 6 年度税制改正について 中嶋司税理士事務所 中嶋 司 氏	34 名	須崎市立 市民文化会館
9. 19	法人税のあらまし・定額減税・インボイス改正事項 等 須崎税務署 調査部門 上席国税調査官 石川 茂宏 氏 (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構が取扱う助成金について (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構 西村 康伸 氏	22 名	須崎市立 市民文化会館

開催日	テーマ及び講師	参加 人員	会場
11. 19	税に関する申告業務のデジタル化について 須崎税務署 署長 河内 英司 氏 【女性部会 税務研修会】	5 名	須崎税務署
11. 26	年末調整について 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	57 名	須崎市立 市民文化会館
11. 27	年末調整について 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	21 名	津野町役場 西庁舎
11. 28	年末調整について 須崎税務署 源泉担当 木野本 元 氏	37 名	越知町民会館
R7. 1. 29	電子帳簿保存法・消費税のインボイス 他 須崎税務署 調査部門 上席国税調査官 石川 茂宏 氏	22 名	須崎市立 市民文化会館
2. 13	税制について 須崎税務署 調査部門 統括国税調査官 十亀 剛一 氏 【中土佐支部・中土佐町青色申告会 合同】	10 名	中土佐町民 交流会館
3. 19	会社の税金基礎講座 須崎税務署 調査部門 上席国税調査官 石川 茂宏 氏	12 名	須崎市立 市民文化会館
3. 19	会社の決算・申告の留意事項について 自主点検チェックシートについて 須崎税務署 調査部門 上席国税調査官 石川 茂宏 氏	25 名	須崎市立 市民文化会館

②租税教室（青年部会主体：計 13 回 受講児童 238 名）

開催日	事業内容	開催場所
R6. 5. 21	第 1 回租税教室	中土佐町立久礼小学校
5. 23	第 2 回租税教室	須崎市立多ノ郷小学校(2 クラス)
5. 30	第 3 回租税教室	越知町立越知小学校
6. 3	第 4 回租税教室	四万十町立東又小学校
6. 6	第 5 回租税教室	四万十町立七里小学校
6. 25	第 6 回租税教室	須崎市立新荘小学校
6. 27	第 7 回租税教室	中土佐町立上ノ加江小学校
7. 1	第 8 回租税教室	佐川町立斗賀野小学校
7. 16	第 9 回租税教室	四万十町立影野小学校
9. 11	第 10 回租税教室	佐川町立佐川小学校(2 クラス合同)
10. 1	第 11 回租税教室	津野町立葉山小学校
R7. 2. 7	第 12 回租税教室	須崎市立須崎小学校

(2) 税を考える週間広報活動(11 月 11 日～17 日)

①税務懇談会(女性部会)

令和 6 年 11 月 19 日：5 名

講 師：須崎税務署 署長 河内 英司 氏

会 場：須崎税務署

②須崎税務署管内租税教育推進協議会への協賛

「税を考える週間」に開催される管内小学生の税に関する作品展及び管内中学生を対象とした「中学生の税についての作文」への支援を行った。

優秀作品及び令和 6 年度「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品を市内公共施設ロビーに展示し、税についての理解と意識の啓発活動を行った。

（３）税に関する絵はがきコンクール（女性部会主体）

応募：令和 6 年 5 月～令和 6 年 9 月 応募要項をホームページに掲載した。

対象：須崎税務署管内小学校 6 年生

審査：令和 6 年 9 月 26 日 応募校 15 校 作品数 240 点（内 1 点を県連へ選出）

表彰：入賞者 18 名に表彰状と副賞（図書カード）贈呈、応募者には法人会グッズ贈呈

展示：令和 6 年 11 月 9 日～11 月 15 日

会場：マルナカ須崎店 （入賞作品 18 点）

会場：須崎税務署 1 階ロビー （応募作品）

令和 7 年 2 月 17 日～3 月 17 日

会場：須崎税務署 1 階ロビー （入賞作品 18 点）

会場：須崎市役所 （入賞作品、須崎校区応募作品）

会場：佐川町役場 （入賞作品、佐川校区応募作品）

会場：越知町保健福祉センター （入賞作品、越知校区応募作品）

会場：津野町役場本庁舎 2 階申告会場 （入賞作品、津野校区応募作品）

会場：四万十町役場本庁舎ホール （入賞作品、四万十校区応募作品）

令和 7 年 2 月 10 日～2 月 14 日

会場：上ノ加江公民館 （入賞作品、中土佐校区応募作品）

令和 7 年 2 月 16 日～2 月 21 日

会場：大野見振興局 （入賞作品、中土佐校区応募作品）

令和 7 年 2 月 25 日～3 月 17 日

会場：中土佐町民交流会館多目的ホール （入賞作品、中土佐校区応募作品）

このほか広報誌、ホームページに入賞作品を掲載して多くの市民に税についての理解と意識啓発の機会を提供した。

（４）広報誌及びホームページによる税情報の発信

①年 1 回の広報誌「ほうじんフォーラム」（発行 1,000 部）へ税情報を掲載、ホームページでは、各種研修会、講習会、地域イベントの開催要領を掲載するとともに、国税庁確定申告コーナー等へのリンクを行い税情報発信を行った。

②全法連季刊誌「ほうじん」と税に関するチラシ・小冊子を同封し税情報を提供。宛名面への「消費税期限内納付」印刷。

③税制・税務に関する資料等の配布は、年間約 1,800 冊

「会社取引をめぐる税務 Q & A」「源泉所得税実務のポイント」「税制改正のあらまし」等広報誌と一緒に送付、研修会開催時に配布した。

（５）法人会全国大会及び税制改正要望書の関係機関への提出

①税制改正要望アンケート

令和 6 年 4 月 役員、税制委員を対象に実施し、併せて簡易版のアンケートを全会員を対象に実施した。全法連では、アンケート集計結果から「令和 7 年度税制改正に関する提言事項」が審議された。

②法人会全国大会への参加

令和 6 年 10 月 3 日（鹿児島大会）：4 名

会 場：鹿児島県鹿児島市「城山ホテル鹿児島」

「令和 7 年度税制改正に関する提言」の報告が行われ、9 月 30 日には提言内容の概要を盛り込んだ意見広告が日本経済新聞に掲載された。

③税制改正要望書の関係機関への提出

実施日：令和6年11月18日

実施場所：須崎市役所

参加者：田部会長・国澤税制委員長

須崎市長・須崎市会議長に「令和7年度税制改正に関する提言事項」を提出し要望活動を行った。

(6) 全国青年の集い

令和6年11月7日～11月8日（福井大会）：2名

会場：福井県越前市「サンドーム福井」

全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行い、租税教育や教育問題、健康経営に対して事例発表等を通じノウハウや解決すべき問題点を学び、今後の活動に活かしている。

(7) 全国女性フォーラム

令和6年4月18日（広島大会）：参加者無し

会場：広島県広島市「広島グリーンアリーナ」

全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行い、租税教育や教育問題に対して事例発表等を通じノウハウや解決すべき問題点を学び、今後の活動に活かしている。

(8) 税の啓発用物品等の配布

須崎税務署管内の小学6年生を対象に、四谷法人会作成の下敷き(530枚)や全法連作成の租税教育用テキスト本(530冊)・ポケットティッシュを配布し、税への関心を呼びかけた。税を考える週間のPR広告入り花の種を広報誌と一緒に送付した。

会員企業並びに研修会開催時や税に関する作品展会場にてポケットティッシュや税の啓発用物品（小冊子、ボールペン等）を配布した。

2. 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（公益事業2）

(1) 実務・経営セミナー

①経営セミナー（計4回 参加者66名）

開催日	テーマ・講師	参加人員	会場
R6. 7. 8	エクセル基礎講座 (株)ブレーン専任講師 中村 和彦 氏	22名	須崎市立 市民文化会館
8. 26～ 8. 27	よくわかる経理の実務手ほどき講座（初級・中級）（後援） 中小企業診断士 石川 アサ子 氏 主催：(一社)高知県法人会連合会	17名	須崎税務署
9. 18	財産管理と承継 田中法律事務所 弁護士 田中 佐知 氏 【佐川・越知支部 合同】	19名	佐川町商工会
R7. 1. 21	デジタル化支援セミナー デジタル支援アドバイザー 有安 真奈 氏 【津野・梶原支部 合同】	8名	津野町商工会

②インターネット・セミナー

当会ホームページで通年利用でき、会員外の利用もあった。

年間アクセス数 5,131件 ログイン数 925件

③実務・経営に関する資料等の配布は、年間約 1,500 冊

「社会保険・労働保険の事務手続き」「会社役員のための確定申告実務ポイント」「基本が身につく ビジネスマナー」等広報誌と一緒に送付、研修会開催時に配布した。

(2) 講演会の開催

(計 6 回 参加者 245 名)

開催日	テーマ・講師	参加 人員	会場
R6. 6. 20	大規模自然災害に備える～保健活動からみえるもの～ 高知県須崎福祉保健所 地域支援室 室長 島田 千沙 氏	50 名	須崎市立 市民文化会館
9. 4	あなたの健診結果、黄色信号かも！？ ～受けて終わりにしない、健診結果の活用術～ 高知県須崎福祉保健所 健康障害課 チーフ 尾崎 美和 氏 / 主査 西森 実夏子 氏	25 名	須崎市立 市民文化会館
10. 27	家族の絆を大切に (公財)モラロジー道德教育財団 生涯学習講師 熊沢 淑枝 氏 【後援】主催：(公財)モラロジー道德教育財団	51 名	四万十町役場
11. 17	心新たに生きる (公財)モラロジー道德教育財団 生涯学習講師 石田 順二 氏 【後援】主催：(公財)モラロジー道德教育財団	61 名	須崎市立 市民文化会館
12. 1	お葬式に備える ～「分からない」を「知る」に変えてみませんか～ 終活ライフサポートこうち 主任 松田 優子 氏	8 名	中土佐町民 交流会館
R7. 3. 16	より良い生き方・考え方・暮らし方 (公財)モラロジー道德教育財団 生涯学習講師 井上 源一 氏 【後援】主催：(公財)モラロジー道德教育財団	50 名	佐川町総合 文化センター

(3) 清掃活動

県下統一クリーンデー 令和 6 年 10 月～令和 7 年 1 月：134 名

場 所：管内各支部で各指定場所を清掃

(4) 社会福祉施設訪問（女性部会）

令和 6 年 11 月 13 日：2 名

場 所：梶原町「梶原ふじの家」

訪問制限実施(施設改装)の為、代表者のみ訪問、施設利用者へタオルを寄贈した。

(5) 地域イベントへの参加

催事・イベントへの参加及び協賛等

四万十支部・・・交通安全キャンペーン

実 施 日：令和 6 年 9 月 20 日：19 名

実施場所：四万十町国道 56 号沿

支部会員が他団体と共催でドライバーに交通安全を呼びかけた。

須 崎 支 部・・・須崎まつり 協賛

佐 川 支 部・・・牧野公園さくらまつり 協賛

越 知 支 部・・・ぼんぼり桜まつり 協賛

(6) 地域社会貢献活動に取り組んでいる各種団体との連携活動

①地域発展及び青少年育成のための寄贈等

四万十支部・・・町内2保育所へ絵本他寄贈
中土佐支部・・・町役場へ防災用品寄贈
津野支部・・・町内スポーツ団体へ練習道具寄贈
梶原支部・・・町内こども園へ調理用品等寄贈
佐川支部・・・町内公立高校へ空調機材寄贈
越知支部・・・町内図書館へ図書寄贈
須崎支部・・・日本で一番子どもたちが本を読むまちをつくる会へ図書寄贈
教育支援センターへ絵本・防災用品等寄贈
女性部会・・・須崎税務署の確定申告会場へ生け花寄贈

②エコ・環境保全活動（女性部会）

全法連女性部会が取り組む「いちごプロジェクト」への参加協力
通年、当会ホームページへ取り組みを掲載し、うちわを配布し企業や家庭での省エネ活動を呼びかけた。

3. 会組織の充実を図ること及び全国の法人会との連携強化を図る事業、会員支援のための親睦・交流等に関する事業（その他の事業1）

(1) 理事、監事、委員会委員、部会役員、支部役員、会員の懇談会

理事会、委員会、部会役員会、支部研修会等の終了後に開催した。

開催日	会議	参加人員
R6. 4. 26	総務委員会	5名
7. 3	青年部会役員会	7名
8. 21	福利厚生制度連絡協議会(厚生委員会)	12名
9. 4	青年部会・女性部会 合同交流会議	22名
9. 12	事業研修・組織合同委員会	13名
9. 18	佐川・越知支部合同研修会	20名
10. 23	大型保障制度推進会議(理事会)	18名
12. 5	青年部会役員会	5名
12. 11	須崎支部役員会	9名
12. 16	四万十支部役員会	9名
R7. 1. 21	津野・梶原支部合同研修会	10名
2. 6	青年部会役員会	5名
2. 13	中土佐支部・中土佐町青色申告会 合同研修会	10名

(2) 視察研修会（女性部会）

令和6年6月2日：開催中止

視察先：香川県「四国水族館」他

(3) 組織状況

○支部別会員数

(令和7年3月31日現在)

支部名	期首 会員数	会 員 数			加入	退会	加入率	個人会員 (人)
		(社)	正会員	特別会員				
須 崎	210	219	213	3	12	3	59.0%	3
四万十	135	136	132	4	3	2	52.5%	0
佐 川	67	67	63	3	3	3	55.3%	1
越 知	49	48	45	2	0	1	61.5%	1
中土佐	36	38	34	1	5	3	39.5%	3
津 野	44	45	44	0	2	1	62.5%	1
梶 原	29	31	27	3	2	0	59.6%	1
合 計	570	584	558	16	27	13	55.6%	10

○青年・女性部会会員数

(令和7年3月31日現在)

	須崎	四万十	中土佐	佐川	越知	津野	梶原	合計
青年部会	25	12	6	10	9	5	4	71
女性部会	28	16	1	4	13	7	3	72